

平成 28 年 4 月 北秋田市長記者会見

平成 28 年 4 月 22 日（金）10 時 30 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 移住定住相談窓口の設置について・・・資料 1
2. 伊勢堂岱縄文館及び伊勢堂岱遺跡の公開について
3. 「くまくま園」のオープンについて・・・資料 2
4. チャレンジデー2016 について・・・資料 3
5. 2016 秋田内陸線のりものまつりについて・・・資料 4

その他

- ・ 5 月の行事予定
- ・ 内陸線 GW 用チラシ
- ・ コムコムオープニングイベントチラシ

1. 移住定住相談窓口の設置について

この度、より多くの移住相談者との接点を増やし、移住定住者の増加を図る観点から、市外在住者の方を「移住定住相談連絡員」として登録させていただき、ご自宅や自らの経営する会社等を市への取り次ぎの窓口とする「移住定住相談窓口」を設置することといたしました。

登録をして下さった方には、市から移住関連のポスター掲示やチラシ設置をお願いするとともに、移住相談者からの依頼があった場合には、市の窓口である総合政策課へ電話で報告をしていただくようお願いするものであります。

電話報告後は、市が直接相談希望者に連絡をすることになりますので、連絡員には特別な負担がありませんので、気軽に登録していただけるものと考えております。

なお、今回掲示用に作成したポスターは、移住者であります織山友里^{ゆり}さんにデザイン等をお願いしてございまして、外から見た北秋田市という視点で、「バタもっち」をキャラクターにした親しみやすい漫画を使ったポスターを作って頂きました。

これまでのポスターとはアプローチを変えたことで、より多くの人目に触れてもらえるよう期待しているところであります。

移住定住相談連絡員は、主にふるさと会会員の皆様を想定しておりますが、市外にお住まいの方ならどなたでも登録が可能ですし、ふるさと会会員以外の方からの登録申込があった場合には、ふるさと会への加入意向もあわせて確認することで、会員増加にもつなげて行きたいと考えております。

2. 伊勢堂岱縄文館及び伊勢堂岱遺跡の公開について

国指定史跡伊勢堂岱遺跡の保存・活用・公開の拠点として建設しておりました伊勢堂岱縄文館が明日、4月23日（土）に竣工いたします。

施設の公開につきましては、市の広報4月号におきまして、4月24日（日）からとお知らせしておりましたが、遺跡の一般公開についての問い合わせが多かったことから、23日の竣工式終了後に縄文館をオープンし、併せて遺跡本体の一般公開も開始することといたしました。

また、23日と24日の2日間は、縄文館オープン記念といたしまして、展示室観覧料を無料とすることとしておりますほか、伊勢堂岱遺跡ワーキンググループの皆様やジュニアボランティアガイドによる遺跡のガイドが予定されております。

そして、5月5日（木）には、伊勢堂岱縄文館のオープニングイベントとして、「勾玉づくり体験」や「縄文音楽祭」を開催いたします。

特に、縄文音楽祭では、「唱歌を歌う会」の皆様には伊勢堂岱遺跡をテーマにした「心からなる友達よ」を歌っていただきますし、「あるまんど山平&ヴェルビエントス」の皆様には、伊勢堂岱縄文館のオープンにあわせ、新曲である縄文組曲：花紅（はなはくれない）を演奏していただく予定となっております。

全国でもここにしかない4つの環状列石と縄文時代から変わらない白神の山々が一望できる雄大な景観、そして、伊勢堂岱縄文館を多くの方々に見学していただき、その学術的価値を理解していただくとともに、世界文化遺産登録に向けた機運を高めてまいりたいと考えております。

3. 「くまくま園」のオープンについて

いよいよ明日、4月23日（土）10時に「くまくま園」が開園いたします。

今年度からは市の直営施設として運営してまいります。小中学生の入園料を300円から200円に引き下げ、クマのエサ付としておりますし、大変お得な年間パスポートも発行することにしており、できるだけ多くの方にリピーターになっていただきたいと思っております。

新たに施設の園長を設置し、スタッフ一丸となって、これまでとは違った体制で運営していくこととなりますが、アミューズメントパークのようにご来園いただいた方が、何度も「くまくま園」を訪れていただけるよう、園長を先頭にスタッフ一丸となり、様々な企画を行いながら、お客さまの満足度の向上に努めてまいりたいと考えております。

今年は雪消えも早かったことから、クマたちも例年より早く冬眠から目覚めておりますし、ツキノワグマの子グマ7頭が新たに仲間入りしております。オープン当日は、生まれたばかりの愛くるしい子グマとのふれあいコーナーを開催いたしますほか、昨年、リニューアルオープンの際に大好評でありました、ヒグマのエサ隠しゲームを予定しております。

また、ゴールデンウィーク期間中には、子グマとのふれあいや、ひぐま舎でのエサ隠しゲームのほかにも、様々な企画を用意しております。

特に、5月5日の子どもの日には、12歳以下を入場無料としておりますし、5月3日～5日は「くまくま園」に入園いただいたお客様限定の企画として、休止しておりました遊遊ガーデンを三日間限定で釣り体験が行えますし、マタギの湯での入浴料の割引、食事がセットになったお得なメニューなどの提供がありますので、ご家族揃ってマタギの里エリア全体を何度でも楽しんでいただきたいと考えております。

4. チャレンジデー2016 について

恒例となりましたチャレンジデーですが、今年は5月25日（水）に行われます。

4回目の参加となる今年は、鹿児島県南さつま市と島根県雲南市（うんなんし）との三つ巴の対戦となっております、5月9日（月）に3市長によるテレビ電話での同時エール交換を予定しております。

チャレンジデー当日は、市内体育施設や公民館を無料開放いたしますほか、市民プールでは無料の水泳教室やトレーニング教室を開催することといたしておりますので、是非ご利用いただきたいと考えております。

なお、参加報告書につきましては、自治会長の皆様や市内企業に配布いたしますほか、市内公共施設や駅、ショッピングセンターなど26箇所に配置することとしておりますので、体を動かした方は忘れずに参加報告をしていただきたいと思います。

また、初めての試みであります、対戦市のPRを兼ねまして、対戦市と特産品の交換を行い、チャレンジデーに参加いただいた方へ抽選によりプレゼントするという企画を検討しているところであります。

2年連続の金メダル獲得に向け、当日は多くの市民の方々にご参加いただきますよう、皆様からもPR方をよろしくお願いいたします。

【テーマ】今年もチャレンジ！心と体の健康づくり！



【鹿児島県南さつま市】

市長＝本坊 輝雄（ほんぼう てるお）

人口＝35,956人



【島根県雲南市】

市長＝速水 雄一（はやみ ゆういち）

人口＝40,451人

5. 2016 秋田内陸線のりものまつりについて

5月21日（土）、22日（日）に阿仁合駅前、阿仁庁舎前、河川公園の3か所を会場として、「2016 秋田内陸線のりものまつり」が開催されます。

このまつりは、今年で5回目を迎え、阿仁合駅前地域の活性化と、秋田内陸線への誘客を図る春のイベントとして、しっかり定着してきております。

出展車両は自衛隊車両などをはじめ18種類を予定しており、飲食・物販ブースは20軒以上が出店する予定となっております。

また、毎年好評の「鉄道基地体験」や「ミニSL運行」のほか、今回は異人館での「ミニコンサート」や法華寺での「シタール演奏会」、そして、フリーマーケットの開催など、様々な企画が用意されております。

のりものを「見て、触れて、乗って」楽しむイベントではありますが、鉄道基地体験など、普段では、なかなか体験できないことが沢山ありますので、是非ともご家族お揃いで、楽しんでいただきたいと思います。

なお、当日は、臨時駐車場を会場周辺に、いくつか設ける予定としておりますが、確保している駐車場には十分なスペースがございません。

内陸線に乗って頂くこともこのイベントの趣旨でありますので、今回も内陸線にご乗車いただいた方には、もれなくプレゼントが用意されておりますほか、豪華景品が当たる抽選会も開催されるとのことでありますので、是非この機会に、内陸線をご利用いただきたいと思います。

その他

- ・ 5月の行事予定

- ・ 北秋田市民ふれあいプラザコムコムオープニングイベントチラシ

- ・ 秋田内陸線 GW チラシ

既にマスコミの皆様もご存知かと思いますが、秋田内陸線では、4月29日から5月8日までのゴールデンウィーク期間中は毎日、ホリデーきっぷを販売するとのことですので、この機会に内陸線をご利用いただき、くまくま園をはじめとする市内施設を巡りながら、北秋田の春を楽しんでいただきたいと思います。